

様式2 自主・自立関連事業

平成 19年 1月 自主・自立推進プラン実施状況確認シート

分野・分類	安心・安全でうるおいのあるまちづくり(保健・医療・福祉)	担当部門	公立芽室病院
事業名	保健・医療・福祉		

1. 自主・自立推進プランにおける検討結果

内容	体制強化と健康診断等予防医療の取り組みを充実させます。
----	-----------------------------

2. 平成 19年 1月 現在の実施状況

( から のうち、該当する項目に 印をつけてください。)

実施済	取組中	実施に向けて検討中	未検討	変更予定

\* は、役割分担・方向性・実施年度の何れかについて、プランの検討結果から変更する予定の場合です。

3. 平成18年度に実施した内容と課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・体制強化のため医師確保対策を実施。眼科・耳鼻咽喉科の医師の常勤化、小児科、産婦人科、整形外科の医師の複数化と内科医師の増員を大学医局に対し要請。その他前期臨床研修医の受入れ、札幌医大地域医療総合診療部の実習生の受入、後期臨床研修医プログラムへの参加 平成19年4月～9月及び平成20年10月～21年3月の受け入れ決定。</li> <li>・18年度からすこやか健診受診者のうち平成10年度以降初回の場合は8,500円の自己負担を5,000円にし初回受診者を増やし、疾病の早期発見を目指す。また役場職員総合健診で150人から220人に増やし受け入れる。</li> <li>・18年度4月診療報酬改正に伴い2病棟を7対1、1病棟を10対1看護体制の維持するため病棟看護職員の増員を図る。</li> <li>・札幌医大地域医療総合医学講座助手(総合医)の招聘(19年4月)</li> <li>・平成18年4月に減員となった外科医師の確保</li> <li>・看護学校実習施設受諾(平成20年4月開設)</li> </ul>
--

4. 今後の方針と具体的スケジュール(関係者協議等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断等予防医療の取り組みのためには安定的な医師確保が必須。上記の取り組みを進めながら地域医療を担う医師の育成を広域的に取り組む必要がある。</li> <li>・18年度4月診療報酬改正に伴い慢性期病床の縮小の影響で当院での入院患者の増と看護体制強化の必要性から看護師不足となる傾向が強まる。このため当院での看護師確保のため職場環境の向上、院内の看護師育成プログラムの強化が必要となる。また看護学生実習プログラムの作成も必要となる。</li> </ul>
--